

みずほCustomer Desk Report 2017/10/26号(As of 2017/10/25)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値	113.94
	GBP/USD	AUD/USD				
TKY 9:00AM	113.95	1.1760	134.00	0.9908	1.3131	0.7776
SYD-NY High	114.24	1.1817	134.50	0.9940	1.3271	0.7784
SYD-NY Low	113.48	1.1753	133.76	0.9870	1.3110	0.7690
NY 5:00 PM	113.74	1.1812	134.39	0.9899	1.3264	0.7704
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	8.085/8.44	Δ 25RR	0.638	Yen Call Over		
NY DOW	23,329.46	▲ 112.30	債券市場	日本2年債	-0.1350	▲0.5bp
NASDAQ	6,563.89	▲ 34.54		日本10年債	0.0700	0.1bp
S&P	2,557.15	▲ 11.98		米国2年債	1.5950	1.4bp
日経平均	21,707.62	▲ 97.55		米国5年債	2.0440	0.0bp
TOPIX	1,751.43	▲ 5.49		米国10年債	2.4317	1.3bp
シカゴ日経先物	21,735.00	▲195.00		独10年債	0.4820	0.6bp
ロンドンFT	7,447.21	▲79.33		英10年債	1.4040	4.7bp
DAX	12,953.41	▲59.78		豪10年債	2.7590	▲1.4bp
ハンセン指数	28,302.89	147.92	為替市況	USD/CNH	6.6377	▲ 0.0051
上海総合	3,396.90	8.65		ドルインデックス	93.71	▲0.06
USDJPY 3M Vol	8.59	0.01%	商品市況	CRB指数	185.402	▲0.42
USDJPY 6M Vol	9.15	0.02%		NY金	1,279.00	0.70
EURJPY 3M Vol	7.92	0.06%		WTI	52.18	▲0.29
EURJPY 6M Vol	9.11	0.02%		Dubai Spot	56.03	0.91

東京	東京時間のドル円は113円台後半で動意に欠ける展開。オセアニア時間に日中高値113.98まで上昇したドル円は113.95レベルで東京時間オープン。発表された豪第3四半期CPIが予想を下回ったことから豪ドルが対ドル対円で急落。ドル円も連れ安となり、113.81まで下落する場面も見られたものの、五・十日であることから輸入企業によるドル買い円売りフローが意識される中、公示仲値の発表時間にかけて113.95まで反発。しかし豪ドル円が続落する中、ドル円も連れ安となり、日中安値113.75まで反落。午後に入ると米長期金利が上昇したことでドル買い地合いとなり、東京時間高値113.96まで反発したものの、114円台を試すほどの勢いはなく再度反落。結局、ドル円は日中安値113.75を再度つけ、113.85レベルで海外に渡った。なお、高寄りした日経平均株価は後場に入ると利益確定売りが意識される中、前日比マイナス圏まで下落して大引けし、連騰記録は16営業日で止まった。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン時間のドル円は114円台前半まで上昇する展開。朝方は113.85レベルでロンドン時間オープン。序盤は113円台後半でもみ合い。英第3四半期GDPの予想を上回る結果を受けてポンドが全般的に上昇すると、ポンド円の上昇に連れ高となったドル円は高値114.24まで上昇し、114.04レベルで海外に渡った。ポンドドルは1.31台前半から1.32台半ばまで大きく上昇。朝方は1.3131レベルでオープンし、序盤は同水準でレンジ推移。英第3四半期GDP(前期比)が市場予想+0.3%に対し実績+0.4%と良好な結果になると、来週に控えるBoEの利上げ期待の高まりから、ポンドドルは1.31台後半まで急騰。その後もポンドは全般的に上昇し続け、ロンドン時間高値1.3259まで上昇し、1.3257レベルで海外に渡った。(ロンドントルフロー 00531 444 179 日比野)
ニューヨーク	NY時間のドル円は下落する展開。海外市場のドル円はポンド円の連れ高となったことや5月中旬から2.4%で押さえられていた米10年債利回りが上抜けする動きに、高値114.24まで上昇し、114.04レベルでNYオープン。朝方は米9月耐久財受注が予想を上回ったことでNY時間高値114.22をつけるも、米金利が低下する展開にドル円も113.85まで反落。その後発表された米9月新築住宅販売件数がハリケーンの復興需要から予想を大きく上回ったことで114.04まで値を戻す場面も見られたものの、米金利が更に低下する展開にドル円は安値113.48まで下落。午後に入るとトランプ大統領がコーン氏を次期FRB議長候補から排除したとのヘッドラインが伝わるものの、予想通りであったことから為替市場の反応は限定的。26日(木)ECB理事会を控えていることから狭いレンジでの推移が続き、113.74レベルで海外に渡った。一方、海外時間のユーロドルは独10月IFOが予想を上回ったもののECB理事会を明日に控えていることから1.17台後半で狭いレンジでの推移。1.1779レベルでNYオープン。朝方は米耐久財受注結果を受けたドル買いに、ユーロドルは1.1770まで下落したものの、米金利が低下する動きに高値1.1817まで戻す。午後には、ECB理事会を26日(木)に控え、方向感の無い推移が続き、1.1812レベルで海外に渡った。(NY井上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当:加藤・坂本

【昨日の指標等】

Date	Time	豪	独	英	米	米	結果	予想
10月25日	9:30						CPI(前期比/前年比)	3Q 0.6%/1.8% 0.8%/2.0%
	17:00						IFO指数(企業景況感/期待/現況)	10月 116.7/109.1/124.8 115.1/107.3/123.5
	17:30						GDP(前期比/前年比)・速報	3Q 0.4%/1.5% 0.3%/1.5%
	21:30						耐久財受注(前月比)/同(除く輸送用機器・前月比)・速報	9月 2.2%/0.7% 1.0%/0.5%
	23:00						新築住宅販売件数	9月 667K 554K

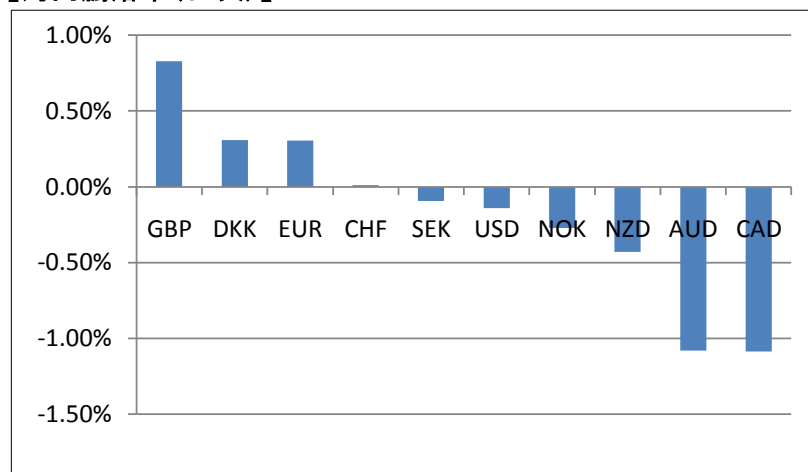
【本日の予定】

Date	Time	日	豪	欧	欧	米	米	米	予想	前回
10月26日	8:50								対内・対外証券投資	-
	16:45								テベルRBA総裁補 講演	-
	20:45								ECB理事会 ECB主要政策金利	0.00%/0.25%/-0.40% 0.00%/0.25%/-0.40%
	21:00								ドラギECB総裁 記者会見	-
	21:30								卸売在庫(前月比)・速報	9月 0.4% 0.9%
	21:30								新規失業保険申請件数	- 235K 222K
	23:00								中古住宅販売仮契約(前月比)	9月 0.4% -2.6%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	113.20-113.90	1.1760-1.1860	133.70-134.70

【マーケット・インプレッション】

海外市場は調整の動き。ボーイングやベライゾン株が重石となりダウが調整、FRB議長発表は来週に持ち越しとの観測も浮上。米長期利回りも税制改革に対する不透明感から低下。更に、北朝鮮が大気圏核実験を示唆したこともあり、円は調整的に買い戻された。本日も新値をトライすることは考えにくく、調整的に方向感のない動きとなろう。今晚はドラギECB総裁の会見を控えており、会見以降ユーロ/円の動きに注意。